

五常

編集発行
コミュニティ
協議会
広報委員会

人 口
7,547人
世帯数
3,014世帯
平成27年3月現在

雨ニモ負ケズ真剣ニ訓練

第12回防災フェスティバルに三百人参加



竹内市長の激励を受ける参加者

五常校区自主防災会とコミュニティ協議会は枚方市消防団（川越分団、女性分団）及び枚方消防署の指導の下、第12回防災フェスティバル防災訓練を実施しました。訓練当日の3月1日は朝から冷たい雨が降っていましたが、



心臓マッサージを熱心に見ています

参加者は午前9時に居住地近くの空き地などに集合し、自治会ごとに第一次避難所の五常小学校を目指して第一部の避難訓練をしました。全員が体育館に集合し人数確認をした後、来賓の竹内枚方市長等から激励を受け、三百人

を上まわる参加者が真剣に第二部の訓練に参加しました。

体育館内では心臓マッサージやAEDの使い方を学ぶ人命救助訓練及び、毛布などを利用して行う応急搬送訓練が行われました。消防団の皆さんの分かりやすい説明と、参加者を巻き込んだデモンストレーションに思わず笑顔

もこぼれていました。体育館外の廊下での初期消火訓練では、大人も子どもも、大声で周りの人を指名して119番通報を依頼し、日頃は触ることのない水消火器を操作し、的にめがけて放水しました。

全ての訓練を体験した後、枚方消防署による講評では、今回の体験はいざというときには役立つが、家具の固定など自分でできる対策が、より重要との指摘がありました。



私も挑戦します

参加者の皆さんには非常食のアルファ化米とペットボトル水を持ち帰ってもらいました。

災害は天候に関係なく起こります。雨にも負けず訓練に参加してください。多くの住民の皆様、寒い中、熱心に指導や説明をしてくださった消防団等の皆様に感謝いたします。今回の取組みが、いざと言う時の地域の助け合いの力（共助）のアップに少しでも役立つことを願っています。

実行委員、地域防災推進員の皆様には雨天のため急遽早朝から体育館にシートを敷くなどプログラムの変更により奔走していただき感謝申し上げます。



初めてでも上手に使えます

燃え上がるとんどやぐらに歓声

恒例のとんど祭りを楽しみました

第25回とんど祭りを平成27年1月11日に行い、約500人が五常小学校運動場に集まり燃え上がるとんど櫓(やぐら)に歓声を上げ、焼き芋や豚汁などの振る舞いを楽しみました。

とんど祭りは、小正月(1月15日)にしめ飾り、門松、書き初めなどを持ち寄って焼き、一年の無病息災を祈願する伝統行事で、地域によって「どんど」「どんど焼」、京都では「左義長」とも呼ばれています。五常校区では防犯協議会などが地域の行事としてはじめ、これを五常校区コミュニティ協議会が引き継ぎ、各自治会の協力を得て「五常の四季を楽しむ行事」の一



とんど櫓の組立て作業



五常太鼓で力強くオープニング

つとして行っています。

前日には実行委員の皆さんにより、とんど櫓用の竹の伐採、焼き芋、ぜんざい、豚汁(PTAに担当していただきました)の準備が行われ、当日は早朝から櫓を組み上げました。五常小学校和太鼓クラブの力強い演奏、竹内脩校方市長のメッセージの読み上げ、ペットボトルロケット発射の後、年男

女が点火し、とんど櫓は勢い良く燃え上がりました。振る舞いのぜんざい、豚汁などを楽しみ家族連れの姿があちこちで見られ、バルーンアートは今年も大人気で長蛇の列でした。

櫓の竹の破裂音や藁の燃えかすが舞い上がり、近隣の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

地域の人々の繋がりをつくる伝統行事を今後も続けて行きたく、皆様のご理解・ご支援をお願いいたします。



第6回煙突山さくら祭り

○平成27年4月5日(日)

午前10時から午後3時まで

○枚方市水道局妙見山配水池

(通称エントツ山)

配水池は重要な水道施設であることから、ペットの入場は禁止されています。

枚方市人権政策室の見学会が同時開催されます。



温かいぜんざいや豚汁を求めて



威勢よくペッタン、ペッタン！

本年2月24日に五常小学校卒業を間近にした6年生に紅白のお餅を贈りました。この日の朝から、コミュニティ協議会の呼びかけに応じてくださった青少年育成指導員やPTAの皆さん、地域の方々の協力により、1斗(約14kg)のもち米を蒸し、5臼のお餅をつきました。

お釜に載せたセイロで蒸されるもち米の湯気と香り、石臼に移されたもち米を回りながら杵でつぶす「こわづき」、餅をつく「打ち手」と餅を返す「相の手」の絶妙なタイミング。減多にみられないお餅つき風景に児童たちは興味津々。今年はクラスごとに先生と10人ほどの児童も餅をつきました。杵が重いため児童は二人がかりでしたが、上手につくことができました。家庭科室ではつき上がった熱い餅を女性陣が紅白の餡餅にまるめ、出来立てのお餅を6年生全員に届けました。

卒業しても元気で素直に育って！

6年生のために紅白のお餅をつきました

児童からのお礼の言葉に疲れが癒され、元気で素直な中学生に成長して欲しいと願いました。



あん餅をつくります



二人でお餅つき

「手」の絶妙なタイミング。減多にみられないお餅つき風景に児童たちは興味津々。今年はクラスごとに先生と10人ほどの児童も餅をつきました。杵が重いため児童は二人がかりでしたが、上手につくことができました。家庭科室ではつき上がった熱い餅を女性陣が紅白の餡餅にまるめ、出来立てのお餅を6年生全員に届けました。

見守り隊に感謝カード

元気をもらいました！

五常つ子見守り隊に、卒業間近の6年生から素敵なプレゼントが贈られました。3月6日に開催した見守り隊の会合で、PTA本部から、手書きのカード25〜30枚が貼り付けられた色画用紙が見守り隊に手渡されました。



「感謝の気持ち」ありがとう

見守り隊は五常小学校の児童(五常つ子)の下校時に主要な交差点などで見守り活動をしています。平成18年9月にスタートし、現在は各自治会の防犯委員や民間交通指導員の他、ボランティアの皆さんが、PTAと共同で実施しています。このカードには「6年

間安心して下校できました」「寒い日も暑い日もありがとうございます」「これからもよろしくお願いします」などキッチリとした文字で気持ちのこもった言葉が書かれています。細かな文字でギッシリと書かれたもの、カラフルな文字で書かれたもの、動物や見守り風景のイラストが書かれたものなど、どのカードからも子ども達の笑顔が浮かんでくる気がします。

見守り隊の皆さんは子どもたちの感謝の言葉にパワーをもらったので、新年度も頑張りたいとのことでした。



沢山のカードに感激



五常小学校の正門

きれいで安心できます

五常小学校正門周辺には四季を彩る花壇や築山があり、季節の花が美しく咲くとともに、卒業記念作品が設置されるなど、学校の正面入口にふさわしい風景を創り出しています。ここに右手を高く上げ、はるか彼方を見つめている「希望の像」があります。この像は第10回卒業生の作品ですが、その土台が不等沈下し、傾いていました。しかし、昨春秋に修復され、今では力強く未来を指さしています。



修復された希望の像

正門には学校内への不審者の侵入を防止するため、PTAやボランティアの皆さんが来校者のチェックや監視をしています(スマイル事業)。児童が気持ちよく安全に学校生活が過ごせるよう

う、花壇の植え替えや除草清掃など、環境整備に努めていただいていることに、感謝です。



校門ボランティアが見張ります

交流と憩いの

スペースを大切に

五常校区には本紙が5回にわたって紹介した12の都市公園のほか、マンションや住宅に併設し、枚方市に管理替えをしている小規模公園(ポケットパーク)6か所があります。さらに、マンションなどの敷地内に設置された自主公園も8か所あります。

UR都市機構の香里ヶ丘さくらぎ街には3つの自主公園があります。この公園に中学生などが食べ物の残りや包

み紙などを放置、投げ散らかすなど、住民に迷惑をかけているようです。また、猛スピードで敷地内を走る自転車もあることから、自治会は不要な立入を禁止するようURに要請し、注意を喚起する看板が立てられました。

このようなスペースは居住している人だけでなく、近隣住民との交流の場になるはずですが、活用されないのは残念なことです。人々に公開された場所や公のスペースを大切にきれいに使う気持ちを忘れず、住みよい五常校区づくりを進めていきましょう。

五常校区の公園など			
地区名	都市公園	小規模公園	その他(自主公園など)
香里ヶ丘5丁目		182番(レジデンス中央)	さくらぎ街自主公園(3カ所)
香里ヶ丘6丁目	以楽公園	73番(日商岩井)	
	伊加賀山公園 五常公園	133番(グランドハイツ)	
香里ヶ丘7丁目	北谷公園	135番(朝日プラザ香里丘)	グランブルー自主公園 グランキューブ自主公園 東急ドエル自主公園
	香里ヶ丘西公園		デュアル自主公園 グランシティオ自主公園
香里ヶ丘8丁目	蹠陀山公園		
	末広公園 淀見公園		
東中振1丁目	東中振南公園	124番(松下住宅)	
	東中振北公園	170番(みどり丘)	
東中振2丁目	淀見公園		
菊丘南町	菊丘南公園		

開発事業への対応

「支援と」協力を

広報紙でお知らせしてきたUR都市機構跡地の開発計画については、新しい情報がありません。フジ住宅の戸建て用地造成については、これまでのいろいろな要望について検討中で、間もなく回答がある予定です。

造成工事は一年以上かかり、その後も宅地分譲、住宅建設など、相当長期にわたって、校区内で工事が行われることとなります。工事期間中は、多くの車両や人の出入りがあり、騒音や防犯なども懸念されます。

コミュニティ協議会としては、平穏な生活や、児童の通学や住民の通行などにおける安全が確保されるよう、事業者に要請していきますので、皆様の御支援と御協力をお願いいたします。

